

「たすけあいあがの」の定期総会が開催されました

平成30年5月19日(土)に開催され、飯能市長でもある大久保会長が出席させていただきました。第1部では滞りなく事業報告及び事業計画が承認されました。

第2部では、飯能市より介護福祉課小川淳史主任を講師に迎え研修会が行われました。



※賛助会費について

平成23年6月に設立した地域福祉推進組織「たすけあいあがの」は、8年目を迎え、サポーター数150名、賛助会員数65名、現在、80,000円の会費が集まっています。賛助会費は、地域の茶の間やサロン等の活動や組織の運営に大切に使われています。

地域包括支援センターはちまん町による脳トレ体操を行いました。



ふれあい食事会

お食事は美味しかったですか？楽しんでいただけましたか？ぜひ、ご意見ご感想等お聞かせください。

攝田久美子大代表より



次回も、お食事会にご参加ください♪

「静かな見守り活動」について

- 6月8日 民生委員児童委員の定例会にて、社会福祉協議会(以下、社協)より、今年度の「静かな見守り活動」の実施についてご依頼させていただきました。※この事業は、赤い羽根共同募金による財源で運営されております。民生委員児童委員と社協が連携し安心して吾野地域で過ごすことができるように「静かな見守り活動」を行います。
- 同日、民生委員児童委員の皆様と関係機関(地域包括支援センターはちまん町・吾野園・社協)が、連携し吾野地域の見守りについての情報共有を行いました。

「たすけあいあがの」

総会も無事に終了し、発会8年目がスタートしました。7年も経過しますと種々課題も見えてきますが、「みんなで、少しの力を出し、支え合っていきましょう。」の精神で前へ進んでいきたいと思っておりますので、サポーターの皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

たすけあいあがの 加藤守会長より

皆様へ感謝を込めて・・・編集後記

日頃からのご活動、本当にお疲れ様です。何かを提案するのは、言葉では容易にできると思いますが、それを形にする事は、とても難しく一人では出来ない事だと痛感しますね。どの地域もチームワークで活動されています。

日頃の運営上のお悩みや情報交換も地域を超えて行えると良いなと思います。どうぞ・・・

ふくしの森ステーションあがのにお立ち寄りください★CSW(生活・福祉の身近な相談員) 榊原



ご存知ですか??

総合福祉センターってどんなところ??

飯能市双柳の市役所近くにあります。障害者福祉センターと老人福祉センター及び児童センターがひとつになった複合施設です。



総合福祉センターでは、
どんなことをしている
の??

多くの事業がありますが、例えば下記のような事業をしています！お気軽にいらしてください！

障害者福祉センター機能訓練などの リハビリや手話講座等

障害のある方向けに機能訓練や陶芸等の創作的活動やボッチャ等のパラスポーツ活動を行っています。また、手話や点訳の講座を開催しています。交流事業のパラスポーツ体験会は多数参加があります。

「パラスポーツ体験会」



「バルーンショー」



老人福祉センター各講座やクラブ活動等

専門の講師を招き、
□コモティブ講座や
スマートフォン講座
などの他、健康体操
や書道等のクラブ活動も行っています。
浴室もあります。

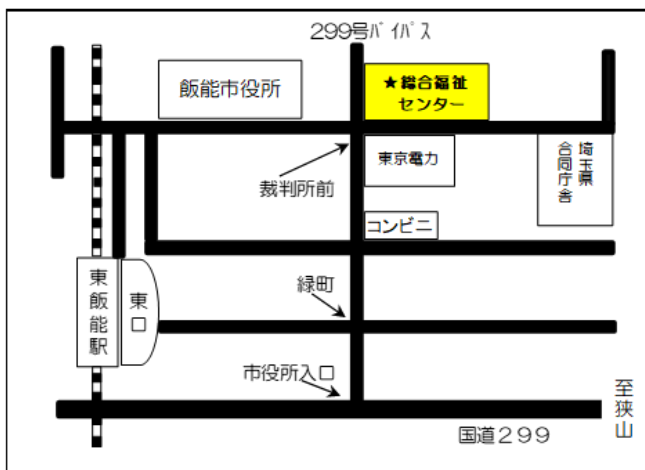


「腰痛予防講座」

児童センターの事業等

0歳から18歳まで年齢に合わせて
工作、運動遊びなど様々な事業
を行っています。館内には貸出おもちゃもたくさん！あの、将棋の藤井聡太プロのお気に入りだった「キューボロ」もあります。父親、祖父母の方の来館も大歓迎です！

【飯能市総合福祉センター所在地】



ご質問等ありましたら
上記までご連絡ください！

【開館】 午前8時30分～午後5時
【休館】 祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、館内点検、掃除等で臨時休館する事があります

【対象となる方】

飯能市、所沢市、狭山市、入間市在住で
〈老人福祉センター〉 60歳以上の方
〈身体障害者福祉センター〉 障害のある方
〈児童センター〉 18歳未満の児童とその保護者